

事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和6年 3月 1日

事業所名 DRK青山スタジオ

職員数 常勤7名 非常勤3名 回収数 10 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	事業所としての改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			トレーニング、公園利用なども使って工夫している。
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			十分な人数を配置している。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			段差があり危険。また、重症児やおむつ離れできていない子どものための空間がない。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>			毎朝掃除の時間を設け、消毒なども徹底して行っている。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			PDCAサイクルに基づき業務改善に向けて実行していく。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			保護者の来所時に積極的に話をし、保護者の意向を把握する。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		<input type="radio"/>		今回初めての公開となります。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	今後実施を検討します。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			研修担当者を設け、研修計画をもとに行なっている。また、ロールプレイ研修も積極的に行なっている。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>			面談を丁寧に行い、日々の療育終わりのフィードバック時も保護者様からのニーズを丁寧に聞き取りしている。また子供達の様子も終礼等で共有している。
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			今後実施予定。研修等も参加予定。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>			アセスメントツールを使ってしっかりと支援内容を確保しつつ保護者のニーズも入れて療育している。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>			支援計画を個人ファイルに入れ、いつでも確認して療育ができる環境を作っている。また定期的なケース会議を行なっている。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			ケース会議等で話し合っている。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			終礼等でやったことを共有したり、担当制にせずいろんな療育士が担当するようにしている。また内部研修も充実させている。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>			その時の子供の様子と保護者のニーズを加味して、個別療育・集団療育をバランス良く行うようにしている。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			活動の前後でスタッフ間で共有する。終礼時は特に丁寧にスタッフ間で共有している。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			支援等の流れを管理者がみてアドバイスし、次回の療育のステップアップや改善につなげている。
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			6ヶ月に1回、支援計画の見直しをしている。	
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>			管理者・児童発達管理責任者を中心に参加している。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>			電話でのやり取りやスタジオにモニタリングに来てもらう時などに話をし、連携している。

関係機関や保護者との連携	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				医療的ケアが必要な場合は、保護者の方を通じて連携をとる準備を進めている。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				医療的ケアが必要な場合は、基本的に親子で通所してもらい、緊急時の対応など保護者に確認するなど体制を整えていく。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			保護者からの依頼については対応している。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			保護者からの依頼については対応している。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			定期的に担当者と話をしている。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○			保育所訪問を希望するお子様に行なっている。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			今後参加予定です。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			フィードバックを通じて共通理解を持っている。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○			個別で対応しています。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			保護者待合に掲示し、契約時に説明している。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			引き続き行なっていく。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			必要に応じて対応。フィードバック時に対応している。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			区主催の説明会・講演会に参加していきたい。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情があった場合、解決担当につなげて迅速に対応するように努めている。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			Instagramを活用して行なっている。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			個人情報は鍵付き書庫で保管している。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			配慮している。わかりやすい伝達方法で個別に対応している。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っているか	○			今後行う予定です。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			契約時に説明し、保護者待合室で閲覧できる状況を作っており事務所でも閲覧できるようにしています。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			3月・9月に実施。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			アンケートにて回収している。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			飲食は基本的にはしていません。また、イベント時などにお菓子を配る時のために、アレルギー同意書頂いています。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			終礼時に行なっている。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			療育の空き時間に研修を行なっている。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			今後そのような対応が必要な場合は対応していく。
合計数			0	0	0	